



2017年から始まった大規模改修工事。昨年9月にリニューアルしました。

校長 菅野 勝紀 PTA会長 佐藤 和則



鶴谷中学校生徒274名と教職員39名は、「みんなで創る活気のある学校」、そして「一人一人を大切にする学校」を目指し、様々な悩みや困難に負けず、明るく元気に学校生活を送っています。生徒には6月1日の始業式で「コロナに負けない、活力に満ちた鶴谷中学校を先生たちと一緒に創ってほしい」とお願いしました。また、先生たちには「生徒の話をよく聞いて、生徒の意見を取り上げるようにしてほしい」と話しています。実際、生徒たちは「鶴中祭は絶対にやりたい」とか「やるにあたってはこんなコロナ対策が考えられる」とか「白いTシャツは中が透けて困る」など、学校生活の様々なことについて意見を出し、元気な学校づくりに参加しています。

校長 菅野 勝紀

鶴中カフェ

開催に向けて...

子ども達の居場所作りやコミュニケーションを目的とした学校敷地内で行うカフェの取組！県内外高校にて、フードバンクを利用し、学校カフェを手掛けたコーディネーターと出会い、PTAや地域の融資のご協力のもと、3ヶ月準備を行い昨年の11月開催に至りました。

どんな事をしたの？

武道館で16時～17時、遊びブースはパターゴルフ、電子ピアノの他、けん玉やお手玉等、昔遊び中心に行いました。お菓子や飲み物は近隣のスーパーに協力を要請し、ジュースやお菓子を提供して頂き、月に一度開催を目標とする活動でした。第一回は110名の生徒が参加！大盛況で完食でした。第二回目は前回の反省を踏まえ、お菓子の量や温かい飲み物を増やし150食以上用意しました。参加は150人でした。

開催してみても...

1時間と限られた時間ではありましたが、子どもたちはそれぞれの仲間や普段あまり接点がない友達と共に遊び、楽しい時間を共有し笑顔溢れる時間となりました。また、その様子を家族にも伝え、楽しい輪が沢山広がったようでした。2月より新型コロナウイルス感染症対策として、やむを得ず見送りとなっていますが、開催できる日が来ることを願っています。

盛り上がった 鶴中祭！！

子ども達の「鶴中祭は絶対にやりたい！！」という熱い思いで開催に向け、話し合いを重ね、8月29日（土）に開催した文化祭でした。

当日は新型コロナウイルス感染症対策として、二部構成にし、保護者も参加できるようにしました。ステージ上では吹奏楽部による発表でした。素晴らしい演奏にアンコールの嵐！！恒例の有志による発表はビデオ上映という形で行い、ダンスパフォーマンスなどで大いに盛り上がりました。また、科学部や美術部の発表も各クラスで行い、どれも素晴らしい作品ばかりで、子ども達の熱意を感じ、感動のひと時でした。

文化祭を無事に成功させた子ども達...この達成感を次の経験に活かし、更に大きく成長していくことでしょ。感動をありがとう！！

みなさん、大いに盛り
上がっていきましょう！！

アンコール♪

